

沖縄県におけるHIV/エイズの現状と課題

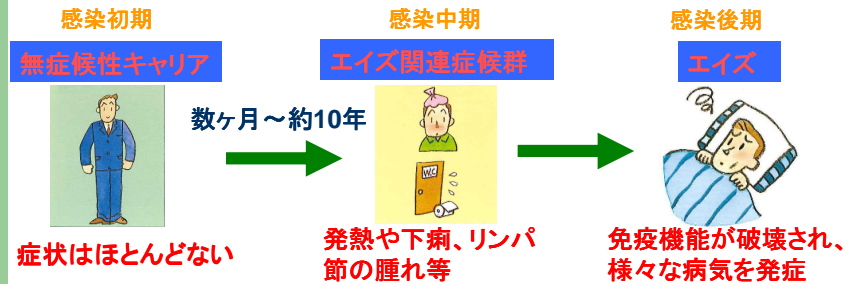
宮古福祉保健所

HIV・エイズとは

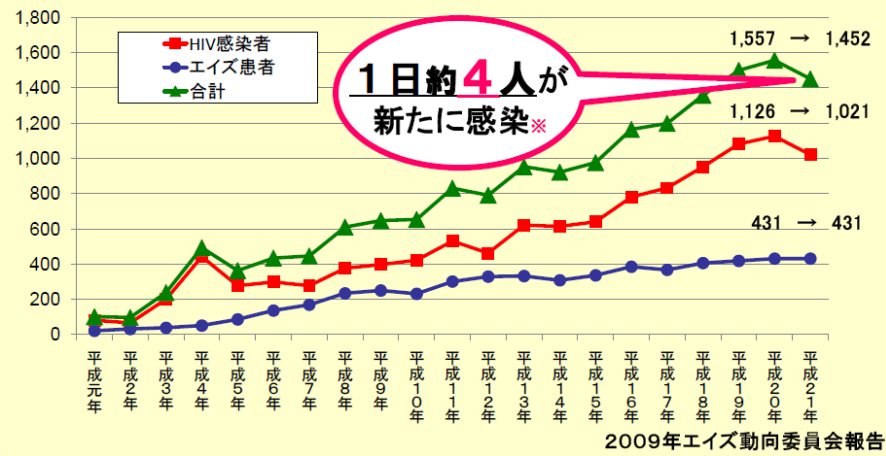
HIV(Human Immunodeficiency Virus)というウイルスによって引き起こされる感染症のこと。

HIVに感染するとどうなる？

HIVに感染してもすぐにエイズになるわけではない



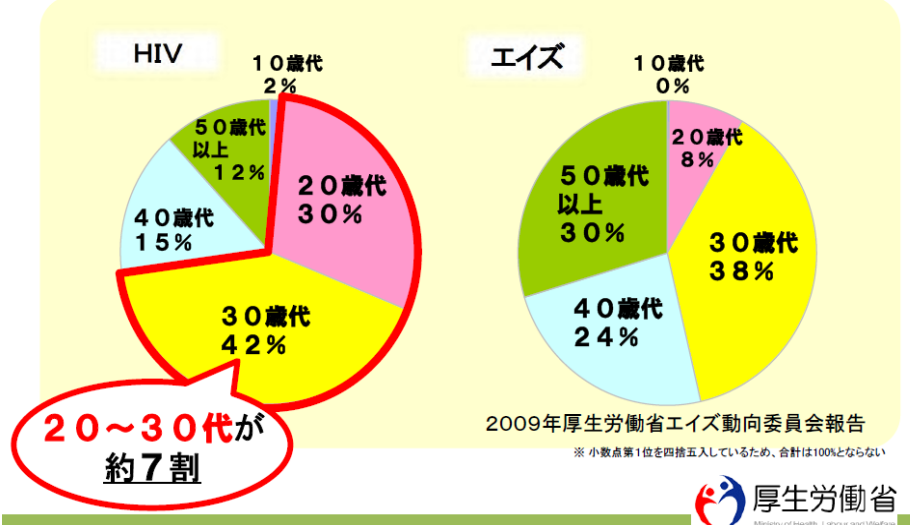
全国のHIV/AIDSの状況①



1日約4人が新たに感染※

※「1日約4人」は、国内において平成21年の1年間に新たにHIV感染者・エイズ患者数として報告された人数(1,452人)を年間に数で除したものである

全国のHIV/AIDSの状況②



20～30代が約7割

2009年厚生労働省エイズ動向委員会報告

※ 小数点第1位を四捨五入しているため、合計は100%と異なる

沖縄県の現状①

沖縄県では・・・

HIV感染者:120名
エイズ患者:60名
その他の者:3名

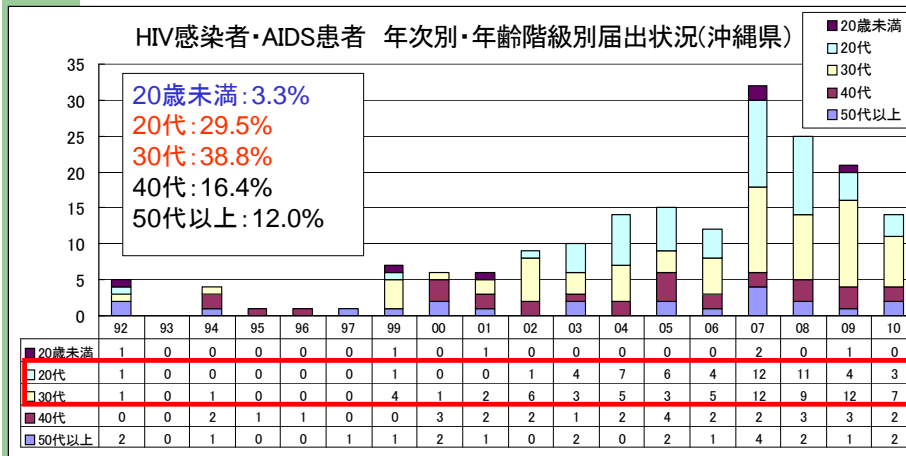
について届出がされています。
(1992年～2010年までの総計)

※この数値は届出があった事例をまとめたものであるため、
実際にはこれより多くのHIV感染者、エイズ患者が存在する可能性がある。

※その他の者とは、HIV感染者とエイズ患者のどちらに分類するかがまだはっきりしていない人のことです。

沖縄県の現状②

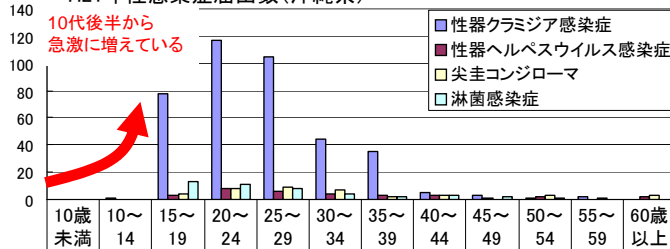
HIV感染者・AIDS患者 年次別・年齢階級別届出状況(沖縄県)



沖縄県でもHIV感染者、AIDS患者は若年層に多い。

参考:その他の性感染症の発生状況について

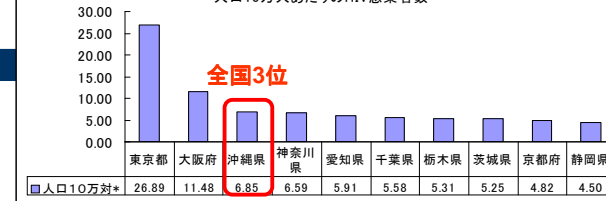
H21年性感染症届出数(沖縄県)



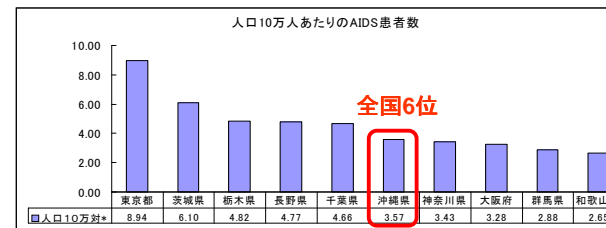
- ・沖縄県でも全国と同様にクラミジアの感染者が多い。
- ・10代後半から30代までの人達に性感染症が多い。
- ・中学卒業後ぐらいから、性感染症にかかる人が急激に増えている。

沖縄県の現状③

人口10万人あたりのHIV感染者数



人口10万人当たりのHIV感染者数(1998~2008)

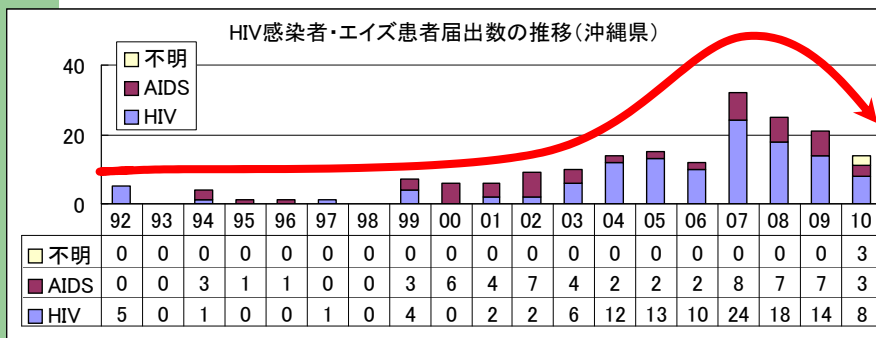


人口10万人当たりのエイズ患者数(1998~2008)

沖縄県は全国と比較してもHIV感染者、AIDS患者が多い

沖縄県の現状④

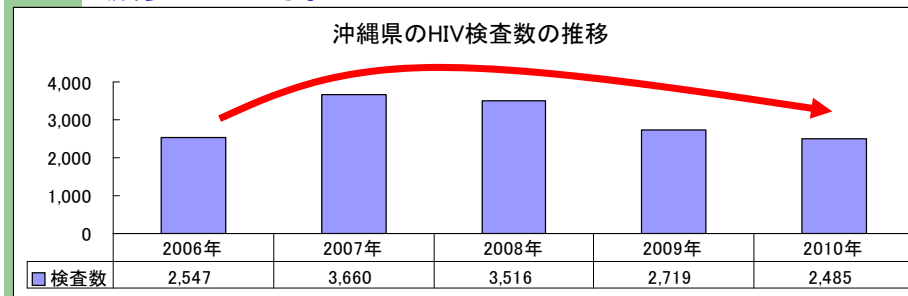
沖縄県では2007年をピークにHIV/AIDSの届出件数が減少している。



これは良い傾向なのか?・・・いいえ、そうではありません。

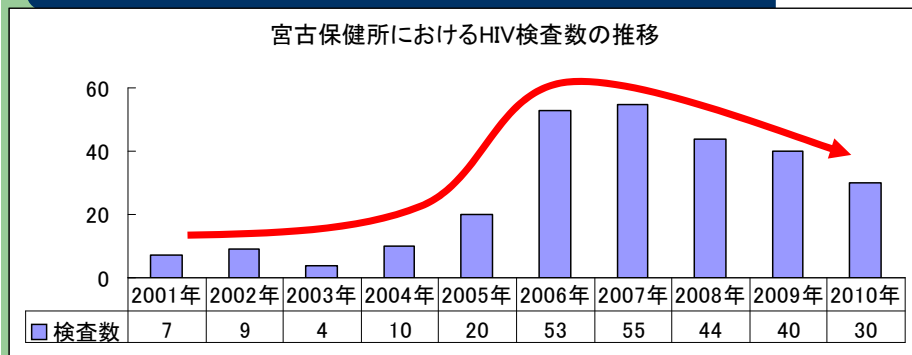
沖縄県の現状⑤

沖縄県では2007年をピークにHIV/AIDSの検査数も減少している。



自分がHIV/エイズということを知らないままにいる人が増えている可能性がある。

宮古管内のHIV検査数について



宮古保健所でも同様に2007年をピークに検査を受ける人が減ってきています。

宮古保健所のHIV/エイズ対策

宮古保健所では、「HIV/エイズに関する知識の啓発」及び「HIV検査の普及」を重点に取り組みを実施。

- ・保健所におけるHIV検査の実施(毎週火・木 即日検査)
- ・エイズ検査普及週間、世界エイズデーにおけるキャンペーンの実施(記者発表、チラシ配布、HIV特別検査等)
- ・学校等におけるHIV/エイズに関する(その他性感染症等を含む)講話の実施。
- ・学校等に対するHIV情報(統計資料、パンフレット等)の提供。

近年、HIVに関する関心が低くなってきているため(特にHIV検査について)、重点的に啓発を行っている。

“参考”

HIVが心配な人は検査を受けましょう！

なぜ検査を受ける必要があるのか？

・早期発見、治療によりエイズの発症を遅らせることが可能です。

※エイズの根本的な治療法、特効薬はまだ見つかっていません
※発見時に既にエイズを発症しているケースが多い。

・HIVに感染したかどうかは検査をしないと分かりません。

・HIVに感染したことを知らないまましていると他の人にうつしてしまう可能性があります。



早期治療のため、他の人にうつさないようにするために心配な人は検査を受けましょう

“参考”

保健所でのHIVの無料相談・検査について

- 全国で受けることが可能です
- 匿名で受けることが可能です。
- 相談者や相談された内容についての秘密は完全に守られます。
- 無料で受けることが可能です。



※感染の可能性がある行為があつてから、2ヶ月以上たつてから検査を受けて下さい。

“参考”

宮古福祉保健所の体制

宮古福祉保健所では次の日程でHIVの検査を実施しています。

HIV無料抗体検査（無料・匿名）

毎週火・木（祝祭日を除く）

午前：9時～11時 午後：13時～15時

・無料抗体検査は、約1時間程度の血液検査です。結果は来所時にご本人に直接お伝えします

※事前に予約をしていただくとスムーズに検査が受けられます

※HIVに関する相談は随時受け付けています。

問い合わせ先

宮古福祉保健所：0980-73-5074

宮古地区障がい者等 歯科治療の推進について

宮古福祉保健所 福祉班

宮古地区
障がい者等歯科治療推進協議会

1

1 宮古地区障がい者等 歯科治療推進協議会の設置

(1)設置目的

宮古地区の障がい者等が、地域で必要な歯科治療を受けることができる『地域完結型の体制の構築』に向けて、関係者が協議する場として平成21年3月に設置しました。

(2)協議事項

- ・障がい者等歯科治療の支援体制や全身麻酔下歯科治療に関すること。
- ・歯科治療従事者の連携強化や資質の向上に関すること。
- ・予防及び治療後のフォローアップ体制に関すること。など。

(3)構成メンバー

沖縄県歯科医師会 や宮古地区歯科医師会、宮古病院、琉大病院、宮古地区医師会の代表者、沖縄県 や 宮古島市、多良間村、宮古特別支援学校の担当者、障がい者(児)高齢者福祉施設の関係者、保護者代表、計17名で構成。

宮古地区
障がい者等歯科治療推進協議会

2

2 協議会の開催状況

(1)会議の開催状況

協議会に作業部会を設け、これまでに協議会を3回、作業部会を7回開催し、協議を重ねてきました。

(2)協議事項概要

次の5つを柱に協議を重ねてきました。

- ①医科と歯科を繋ぐためのシステムづくり
- ②治療に行きやすい環境づくり
- ③施設入所者の歯科健診の推進
- ④啓発の強化
- ⑤ニーズの拾い上げ

医療連携・健診WG

普及啓発WG

宮古地区
障がい者等歯科治療推進協議会

3

3 協議事項の進捗状況

(1)医科と歯科を繋ぐためのシステムづくり

宮古病院内で医科と歯科の連携を推進し、地域にも浸透させてゆく。

(2)治療に行きやすい環境づくり

かかりつけ歯科医の普及を推進する。

(3)啓発の強化

情報発信のための[ホームページ](#)を立ち上げ、普及啓発に役立てる。(1/27公開予定)
リーフレットを作成し、普及啓発の資料として活用する。(1/27作成予定)
障がい者だけでなく、サポーターとなる方々にも情報発信する。

(4)ニーズの拾い上げ

障がい者の全体的なニーズを拾う。(平成21年12月調査)
在宅者歯科検診事業で在宅の障がい者のニーズを拾う。(平成22年12月調査)

宮古地区
障がい者等歯科治療推進協議会

4

4 情報発信のためのホームページ

しょう しゃしか しんりょう あんない
障がい者歯科診療のご案内

ホームページアドレス

http://www3.pref.okinawa.lg.jp/site/view/contview.jsp?cateid=43&id=22270&page=1

宮古福祉保健所 歯科治療

検索

宮古地区
障がい者等歯科治療推進協議会

5

福祉保健部
宮古福祉保健所
Miyako Public Health and Welfare Center

沖縄県ホーム > 県庁内組織一覧 > 宮古福祉保健所(宮古保健所トップ)
宮古福祉保健所トップ

〒906-0007 宮古島市平良字東仲宗根476番地【案内図】
【Tel】0980-72-2420(代表・庶務班)
生活環境班: 72-3501 健康推進班: 73-5074
地域保健班: 72-8447 福祉班: 72-3771
企画調整スタッフ: 72-7969 DV相談: 72-3132
【Fax】0980-72-8446 【Mail】aa017249@pref.okinawa.lg.jp



目的別メニュー	お知らせ	担当者から
各課の業務 相談窓口・交流会案内 資料室 (保健所概要・人口動態・統計) Q&A(よくある質問) リンク 沖縄県サイト内検索	お知らせ ◇『宮古地区障がい者等歯科治療推進協議会』のホームページを開設しました。(平成23年1月27日) クリック の介護職員処遇改善交付金の申請します。(平成22年12月28日締切) ◇平成21年度版「宮古福祉保健所概要」を掲載しました(平成22年11月4日) ◇介護事業(福祉用具貸与、販売などを含む)を始	担当者から ◆ 新型インフルエンザ情報 ◆ ○新型インフルエンザワクチン接種関連情報 (沖縄県福祉保健企画課) 【宮古福祉保健所新型ワクチン接種相談窓口】 TEL:0980-73-4125 / FAX:0980-72-8446 宮古福祉保健所管内の新型インフルエンザ発生状況(平成22年4月22日現在) PDFファイル名: 更新日: 2022年4月22日

宮古地区
障がい者等歯科治療推進協議会

6

宮古における自殺の現状と対策

自殺対策の背景

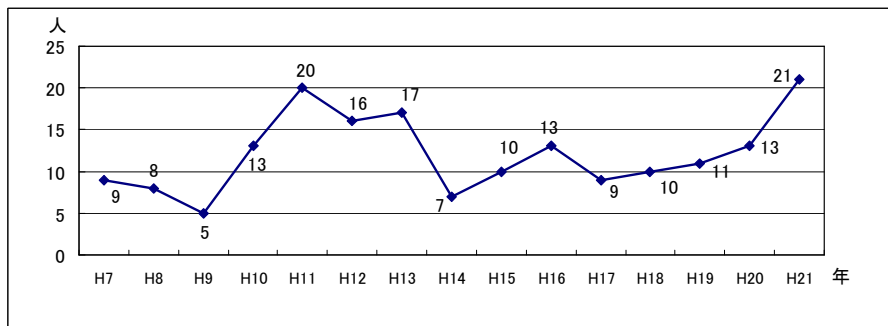
国 平成10年～ 3万人を超える
 県 平成10年～ 300人を超える

国 自殺対策基本法の制定
 平成18年6月
 自殺総合対策大綱の策定
 平成19年6月8日閣議決定
 県 沖縄県自殺総合対策行動計画策定
 平成20年3月

平成21年の自殺の状況

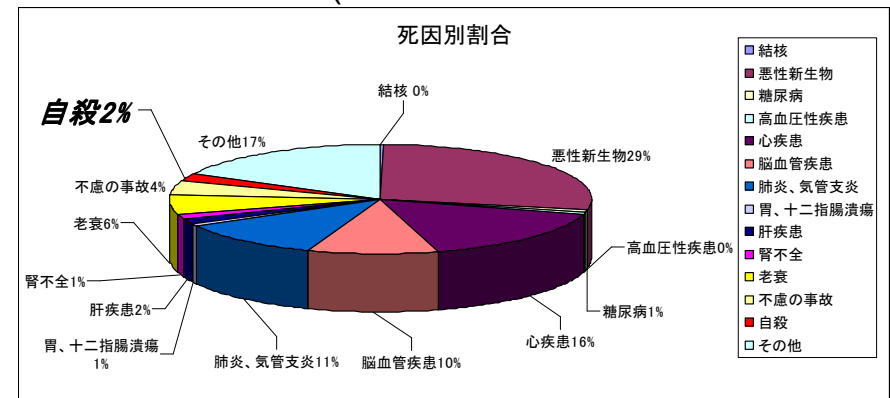
国 32,845人(前年比596人増) 人口10万対:25.8
 県 406人(前年比 69人増) 人口10万対:29.4
 宮古 21人(前年比 8人増) 人口10万対:39.3

管内の自殺数の年次別推移 (H7年～21年)



人口動態統計

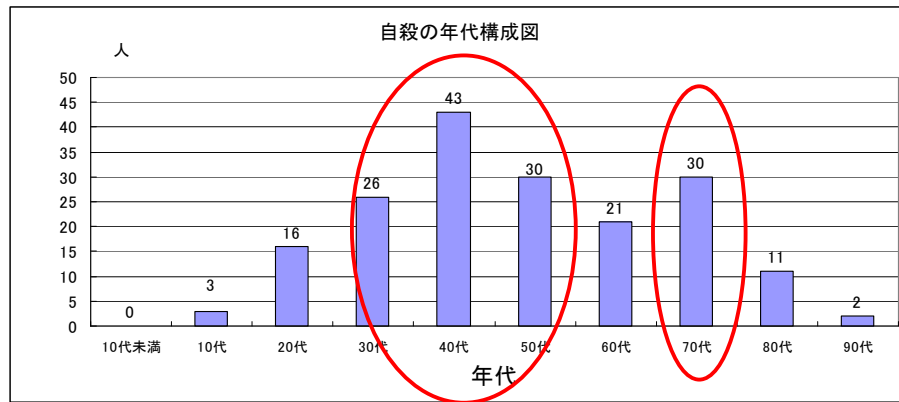
過去15年間の死因別割合 (H7年～21年)



宮古での死亡の原因として、自殺は2%である

人口動態統計

自殺の年代別構成(H7~21年)

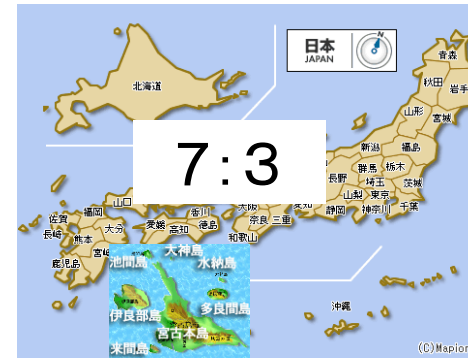


働き盛りの山

高齢者の山

人口動態統計

自殺の男女比



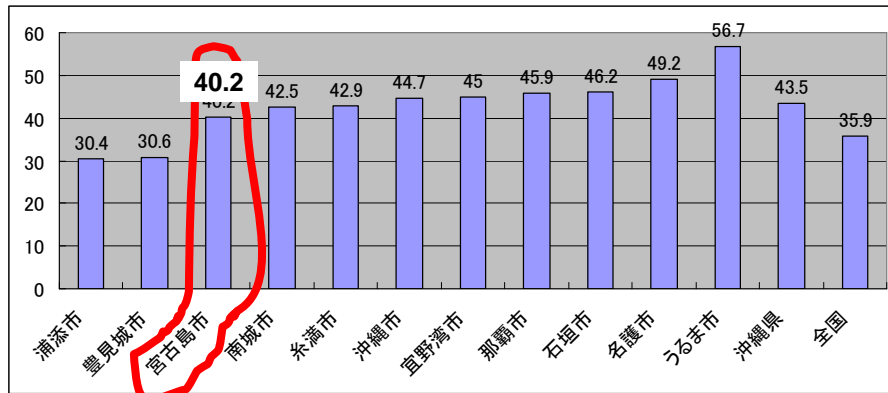
日本全国では
7:3で男性が
多いが

宮古は8.8対1.2と
男性が圧倒的に多い

人口動態統計

県内11市の自殺率(男性)

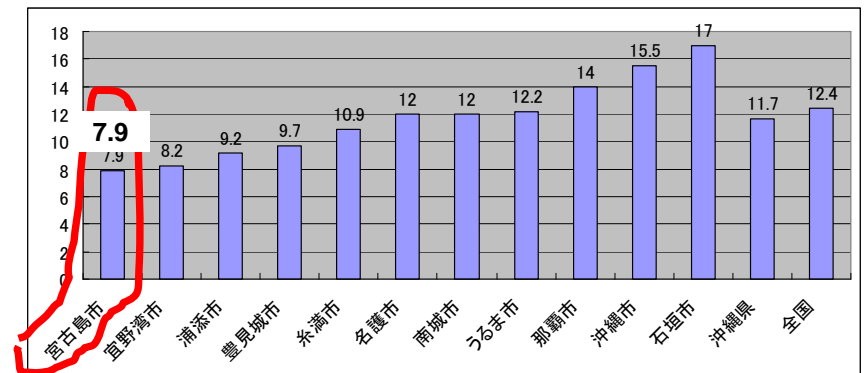
過去5年間(H15年~H19年) 人口10万対



人口動態統計

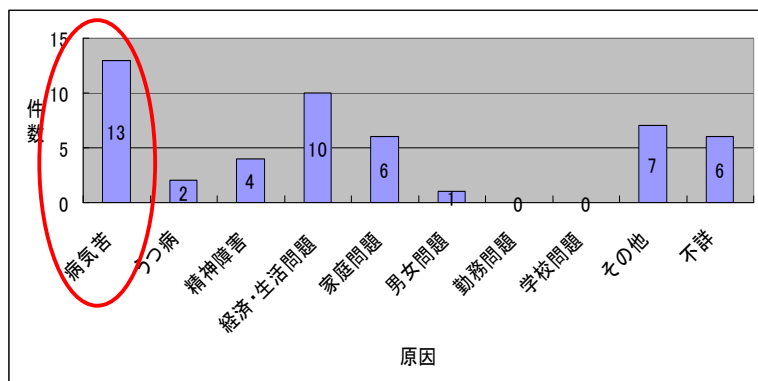
県内11市の自殺率(女性)

過去5年間(H15年~H19年) 人口10万対



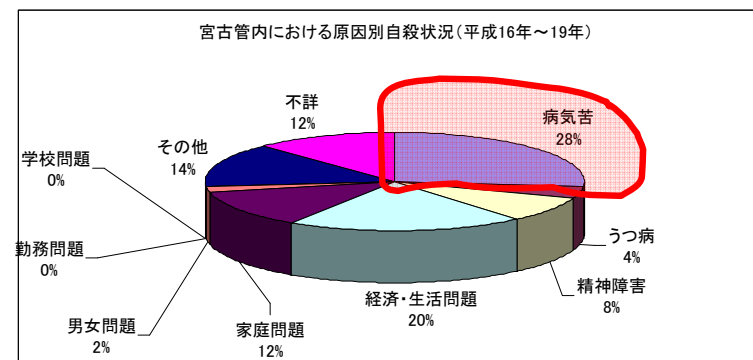
人口動態統計

管内における原因別自殺の状況：件数 (H16～19年)



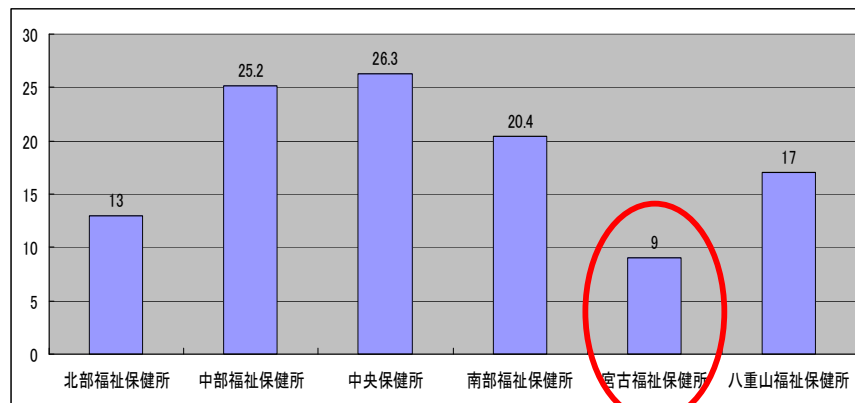
警察統計

管内における原因別自殺の状況：率 (H16年～19年)



警察統計

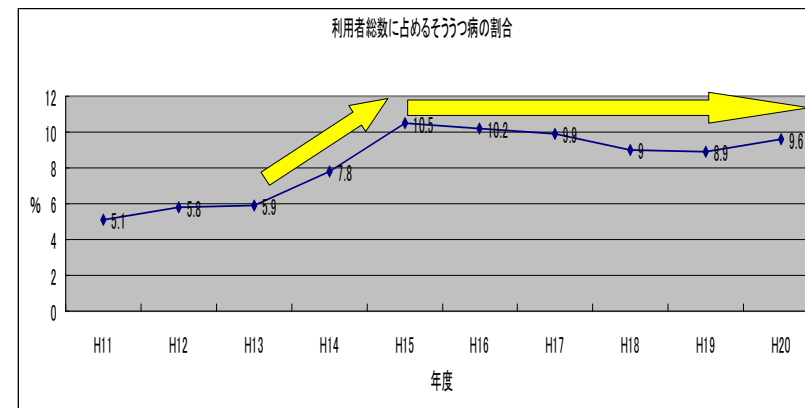
保健所別通院医療費公費負担制度利用者数 に占める気分障害の割合（平成19年度）



公費負担対象疾患：統合失調症、てんかん、
気分障害、アルコール依存症等

保健所概要より

管内の通院医療費公費負担利用者 数にしめる気分障害の年次別割合

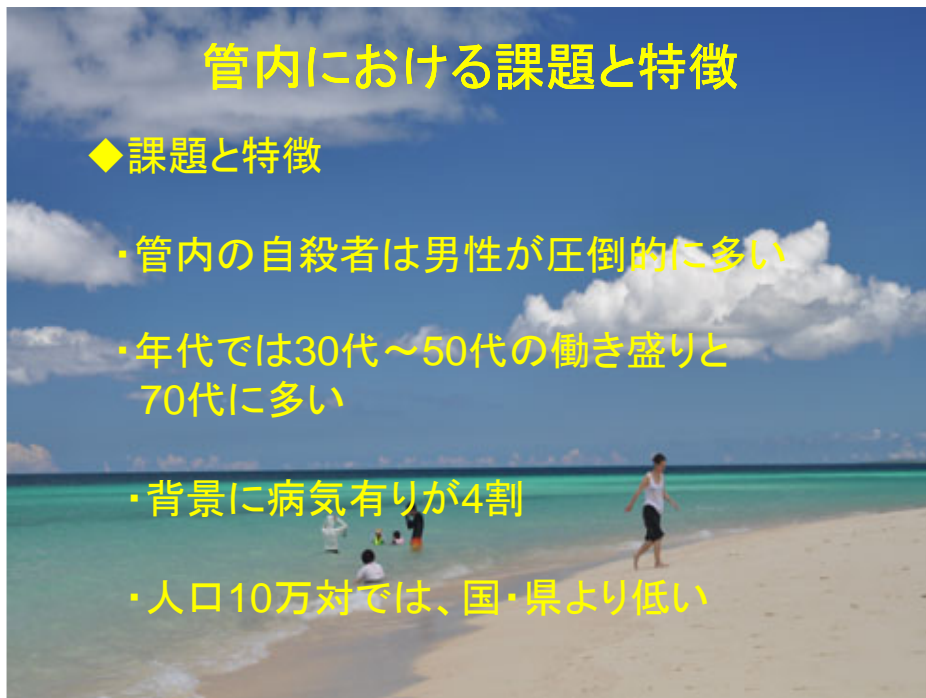


保健所概要より

管内における課題と特徴

◆課題と特徴

- ・管内の自殺者は男性が圧倒的に多い
- ・年代では30代～50代の働き盛りと70代に多い
- ・背景に病気有りが4割
- ・人口10万対では、国・県より低い



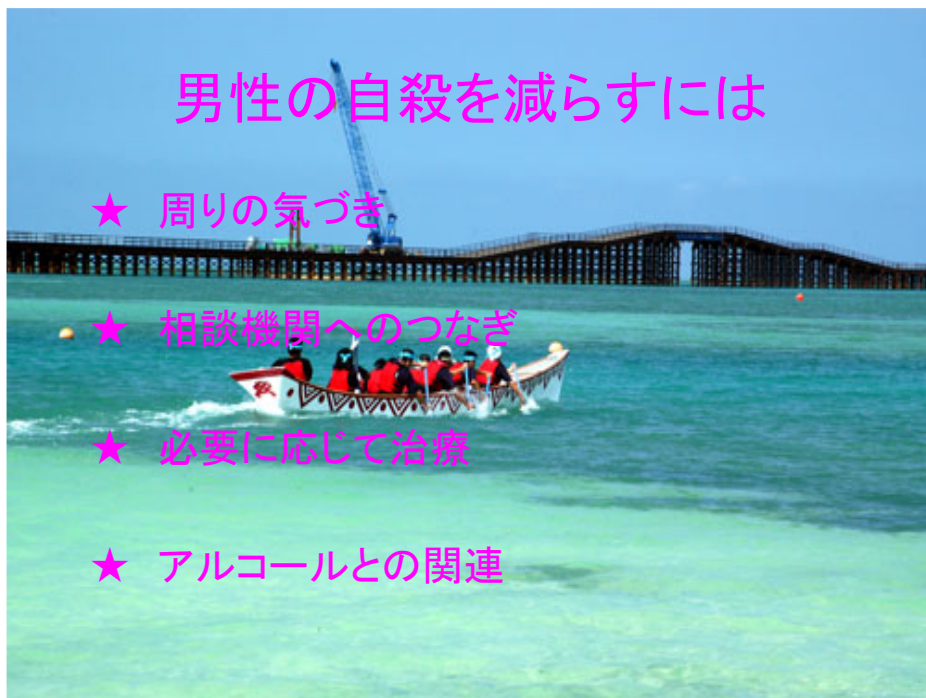
福祉保健所における自殺対策

- 1 関係機関との連携
- 2 普及啓発
- 3 相談窓口の周知
- 4 人材育成
- 5 対面型相談支援事業の実施



男性の自殺を減らすには

- ★ 周りの気づき
- ★ 相談機関へのつなぎ
- ★ 必要に応じて治療
- ★ アルコールとの関連



ご静聴ありがとうございました

